

【学校教育目標】「感謝の心をもち、自ら学び、たくましく生きる子供の育成」



# 学校だより 堂崎つ子

第 22 号

令和 7 年 12 月 24 日

南島原市立堂崎小学校

校長 末吉 優

## 二学期終業式より ~ 「たくましさ」と「しなやかさ」を考える ~

二学期始業式で、人権の花「ヒマワリ」の話をした。一番大切な部分「根っこ」についてだった。私たち人間で言うと、見えている部分以上に「心」を育て、実り多い二学期にしようと話してきたが、どうだっただろうか。

しっかり勉強し、多くの行事によって皆さん自身が成長したことと思う。中でも、創立150周年記念式典を行ったことは、皆さんの「心」に深く残ったであろう。皆さん自身がすでに、新しい堂崎小学校の歴史を刻んでいる一人であることを忘れてはいけない。

ところで、秋から冬へ季節は進んでいるが、畑の大根や白菜などの野菜は寒さに耐えながら、少しずつであるが成長し、私たちの食卓に恵みを与えてくれている。北風に吹かれても、しっかりと根を張り、太陽の日差しを浴びながら、確実に成長している。まさに「たくましさ」と「しなやかさ」と言える。

「たくましさ」とは夏の暑さや冬の寒さ、つまり「つらいこと、苦手なこと」に弱音を吐くことなく、努力し自分の力を最大限に發揮していくことである。周りの人のことを考えない「自分ルール」を通していこうとすると、周りの人が、良く思わなかつたり文句を言ったりするのは当然のことである。周りの人への思いやりや心遣いをもって「しなやかに」生活していく、あるいは、適切な言葉を使っていくならば、争いごとやけんかは起こらないし、小さいけんかで済み、大きく心は傷つかない。そういった、とげとげしくない、自分以外の人を思う柔らかな接し方「しなやかさ」は大切である。

これまで述べたように、夏のヒマワリ、冬場の野菜などから「たくましさ」と「しなやかさ」について考えてもらった。

さて、明日から冬休みが始まる。二つのお願い。まず、一つ目。新年を迎えるために、年末は各家庭で大掃除をするだろう。家族の一人としての「仕事」をしてもらいたい。

二つ目。二週間の冬休み、読書や学習の時間を確保する、ゲームやタブレット等を使うならば、時間を決めるなどして生活リズムを崩さないようにしてほしい。そして、病気や交通事故等がないようにして自分の命を大切にしてもらいたい。1月8日、三学期始業式、笑顔で会いましょう。

## 花壇・プランターの様子から

11月27日(木)PTA環境整備部の皆さんと5年生児童でビオラの苗植えをしていただきました。32個のプランターに等間隔で植えてありました。大変美しく感じます。これらのビオラが、3月の卒業式を彩ることを考えると大変心が温かくなります。環境整備部の皆さん、5年生ありがとうございました。



また、花壇には、ストックやスターチスの苗を新しく植えていただいている。黄色く色づいたイチョウの落ち葉と緑色の苗のコントラストが美しく感じます。用務員の石橋さん、ありがとうございました。

<ストック>



<スターチス>



## 入賞者の紹介 入賞おめでとうございます！（敬称略）

< 第71回記念「子ども県展」 >

入選 5年 松永 6年 金子 、 小嶺

第71回長崎県小・中学校児童生徒美術作品展「子ども県展」が開催されます。

1 日 時 令和8年1月20日(火)から1月25日(日) 10:00~20:00

2 会 場 長崎県美術館(長崎市出島町2番1号) ※入場無料(特別賞・特選作品が展示されます)

< 「第75回 社会を明るくする運動」小・中学生作文コンテスト > 長崎県推進委員会へ推薦  
優秀賞 6年 金丸 「私にできる社会を明るくする運動」

< 令和7年度 食育啓発作品コンクール (標語) >  
佳作 5年 松永 「食たくを かこんで笑顔 はし進む」

< 令和7年度 読書感想文コンクール >

入選 2年 隈部 、松永  
佳作 2年 隈部 、3年 荒木 、4年 松尾 、渡邊  
5年 松永 、6年 松尾

< 令和7年度 読書感想画コンクール >

入選 4年 渡部 、山口 、5年  
佳作 2年 金子 、高橋 、渡部 、3年 白石 、草野 、徳嶋

## 日本文化の継承 年末年始はいかに……



年末年始の慣習は、一つ一つに意味があるからこそ、「日本文化」として続けられてきたこと  
なのでしょう。そこには、挨拶や言葉遣いをはじめとして、礼儀やマナーも関わってきます。

時間や手間を惜しんだり、堅苦しさが敬遠されたりする風潮の中ですが、子供たちにも、是非伝えていきたいですね。

礼儀やマナーという行為の「形」に込められた「心」を改めて見つめ直してみたいものです。

皆様、よい年をお迎えください。

## 相談窓口の紹介

県教育委員会では、電話相談窓口を運用し、教育相談体制の充実を図っているところです。受験や進級等を控え、不安や悩み、ストレス等を感じることが予測されますので、必要に応じて御対応願います。すでに、下記のカードを配布しておりますが、再度御確認いただくようお願いします。

いつでも話してみませんか。どんな相談でも大丈夫

**24時間子供SOSダイヤル** (親子ホットライン)  
(なやみ言おう)

24時間対応 **0120-0-78310**

メール相談 soudan@news.ed.jp

**スクールネット@伝えんば長崎**

URL <https://forms.office.com/r/Q1n70sz6mN>

小学生 中学生 高校生

QRコード

長崎県教育委員会

あなたの悩みに寄り添います。気軽に相談してください

《他の相談窓口》

長崎県子ども・若者総合相談センター

(愛称:ゆめおす)

児童相談所相談専用ダイヤル

児童相談所虐待対応ダイヤル

こころの健康相談

こころとこころのほっとライン@ながさき

(SNS相談)

《電話番号》

095-824-6325 10:00~18:00(月~水・金・土)

※電話対応は22:00まで(但し、土曜日は18:00まで)

0120-189-783 24時間対応

189(いちはやく) 24時間対応

095-846-5115 9:00~17:45(月~金)

24時間受付

相談対応は18:00~22:00



ヤングテレホン

子どもの人権110番

長崎いのちの電話



0120-786714 9:00~17:45(月~金)

0120-007-110 8:30~17:15(月~金)

095-842-4343 9:00~22:00(毎日)

※第1・第3土曜日は24時間対応